

NO.	テーマ等	人権教育の視点等
(13)	デートDVについて考える	2－(2)－ア 差別と人権問題についての学習 3－(2)－ア 人間関係の活性化
	【活動対象領域等】 人権LHR	【対象者】 高等学校 1年

1 ねらい

- (1) 男女が互いの尊厳を重んじ、自立した対等な関係づくりを進めることができる。
- (2) DV（デートDVを含む、以下同じ）について正しい知識をもつ。
- (3) DVの被害にあった時の対処方法がわかる。

2 指導にあたって

- (1) 性別に関する先入観や偏見をなくし、互いを尊重する関係を構築することが大切であることを理解させる。
- (2) 高校生にとって異性に関する問題は、身近な問題である。しかし、DVは、大人の問題であるにとらえているケースも少なくない。生徒による寸劇を通して、DVをより身近な問題として理解させる。
- (3) 自分がDVの被害にあった時や友人からDVの被害の相談を受けた時の対応を理解させる。

3 指導計画（全1時間）

- (1) 事前アンケート、生徒による寸劇
- (2) スライドを使った説明、協議
- (3) 事後アンケート

4 備考

- (1) 配慮が必要な生徒（例えば、DV経験者、性的マイノリティなど）には、事前・事後アンケート等を活用し、柔軟できめ細かな対応を心がける。
- (2) DVは、女性が被害者になっている説明が多いが、男性が被害を受ける場合もある。
- (3) 上記(1)(2)の視点等により、あらかじめ班分けをする。
- (4) 上記(1)～(3)を踏まえ、寸劇を担当する生徒への事前指導を行う。

5 展開例

第1学年 人権LHR学習指導案

(1) 本時の目標

男女が互いの尊厳を重んじ、自立した対等な関係づくりを進める必要があることを理解する。

(2) 準備物

アンケート（事前、事後）、ワークシート①～⑥、パソコン、プロジェクター、スライド資料、生徒用椅子2、ほうき2、スマートフォン（寸劇用）

(3) 展開

学 習 活 動	教 師 の 指 導 ・ 支 援 等	学 習 評 価
<p>1 アンケート内容の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたへの質問票 	<p>□事前アンケートをとり、DVに関する生徒の考えを確認させる。</p> <p style="text-align: right;">【事前アンケート】</p>	<p>[関心] (アンケート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに自分の考えを記入している。
<p>DVが起こるのはなぜだろうか。</p>		
<p>2 生徒による寸劇(デートDV関係編)を見る。</p>	<p>□寸劇のシーンを見てDVにあたる言動について考えさせる。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート①～③】</p> <p>□ワークシートに自分の考えを記入させ、班の中で発表させる。</p>	<p>[技能] (ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入し、自分の考えを発表できる。
<p>3 DVの種類や現状についての説明を聞く。</p>	<p>□DVの定義をスライド等で説明する。</p> <p style="text-align: right;">【スライド資料】</p> <p>□DVについての現状や課題についての説明をし、恋人間における正しい関係を理解させる。</p> <p>□事前アンケートの中で、何がDVにあたるのかを説明し理解させる。</p> <p style="text-align: right;">【事前アンケート・スライド資料】</p> <p>※DV経験者に対して配慮する。</p>	<p>[知識] (発表等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVとは何か理解し、その予防や被害者になった時の対応を理解できる。
<p>4 生徒による寸劇(デートDV解決編)を見る。</p>	<p>□寸劇のシーンを見て、2の場面との言動や印象の違いを理解させる。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート④～⑥】</p> <p>□ワークシートに自分の考えを記入させる。</p>	<p>[技能] (ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入し、自分の考えを発表できる。
<p>5 DVの予防や対応について話し合い、理解を深める。</p>	<p>□自分や友人がデートDVにあたる言動をしたり、されたりしていないかを含め班(数名)の中で話し合い、班の意見を全体の場で発表させることで、気づき等を共有させる。</p>	

	<input type="checkbox"/> 事後アンケートをとる。【事後アンケート】	[表現] (ワークシート) ・アンケートに自分の考えを記入できる。
DVの要因の一つである、性別に基づく偏見について理解を深められたか。		
6 振り返りとまとめをする。	<input type="checkbox"/> 授業前と授業後において、自分自身の考え方の変化を確認させ、自身の生活の振り返りをさせる。 <input type="checkbox"/> 性別の違いだけでなく、若者や高齢者、子どもや大人など力の差はあってもすべての人は平等であり対等である。このような社会をつくるための取組について考えることの重要性を理解させる。	

Point

性別の違いを理解し、互いに相手を尊重して思いやり、対等な関係を築くことで、恋人関係だけにとどまらず、将来の結婚生活においてもパートナーとの望ましい関係を作り出せることに気づかせる。

6 学習資料 1 (事前アンケート)

事前アンケート あなたへの質問票

1. 次の質問で、「自分もそう考える」と思ったら「はい」、「自分はそうは思わない」なら「いいえ」に○を付けてください。

1	DVは大人の間のことで、高校生にはまだおこらない	はい	いいえ
2	交際相手からデートで暴力をふるわれたら、すぐに別れるはずだ	はい	いいえ
3	DVは、お酒やイライラが原因で起こるものだ	はい	いいえ
4	生意気だ、気がきかない、素直に言うことをきかないなど、暴力を振るわれるほうにも悪いところがある	はい	いいえ
5	「ダメなやつ」とか、「バカ」とか、ひどい言葉で傷つけても、たいたりしなければ暴力ではない	はい	いいえ
6	他の人と話したり出かけたりするのを、つきあっている相手がいやがって制限するのは、好きだから仕方がないことだ	はい	いいえ
7	暴力があっても、ふだん仲よく見えるのはDVではない	はい	いいえ
8	DVは、相手を怒らせないように工夫すればなくすことができる	はい	いいえ
9	暴力をふるわれた後、相手があやまったら、許さなければならない	はい	いいえ
10	避妊に協力しないことはDVではない	はい	いいえ

2. 下の空欄にあなたが想像する数字を書き込んでみましょう

夫・妻から、DVを受けたことがある人は、
 日本の女性のうち _____ % います。
 " 男性のうち _____ % います。 (2014年内閣府調査)

3. 次の質問で、「自分もそう考える」と思ったら「はい」、「自分はそうは思わない」なら「いいえ」に○を付けてください。

1	告白は、男性からするものだ	はい	いいえ
2	男女ともに職業をもち、経済的に自立するほうがよい	はい	いいえ
3	デートでの支払いは、男性がもつべきだ	はい	いいえ
4	家事(炊事・洗濯など)は、男女ともにするべきだ	はい	いいえ
5	頼りになるのは、やはり男性である	はい	いいえ
6	多少の暴力は男らしいと思う	はい	いいえ
7	女性は男性に 従う方がいい	はい	いいえ
8	子育て中は、女性は家庭にいるべきだ	はい	いいえ
9	男性は弱音を吐くべきではない	はい	いいえ
10	男性のほうがえらい	はい	いいえ

※次回のLHRは、「デートDV」について学ぶ内容となっています。もし、授業前にあらかじめ相談したいこと、質問したいことがありましたら、是非皆さんのお話を聞かせてください。

7 学習資料2 (ワークシート①)

「デートDV関係編シナリオ」

シーン1 次の日曜の予定を話し合っている二人。彼と彼女の予定が合わないようですが。

※ 放課後 ほうきを持ってそうじをしている二人。

Aさん (機嫌よく) 今度の日曜、映画に行けへんか。 見たい映画があるんやけど。

Bさん ごめん、その日、悪いけど部活やねん。

Aさん (いらいらした感じで) え～、部活? 部活なんてさぼればええやんか。

Bさん でも、あの、試合が近いから、やっぱり行かんとあかんねん。

Aさん (大きな声でどなる) お前! 試合と俺とどっちが大事やねん!

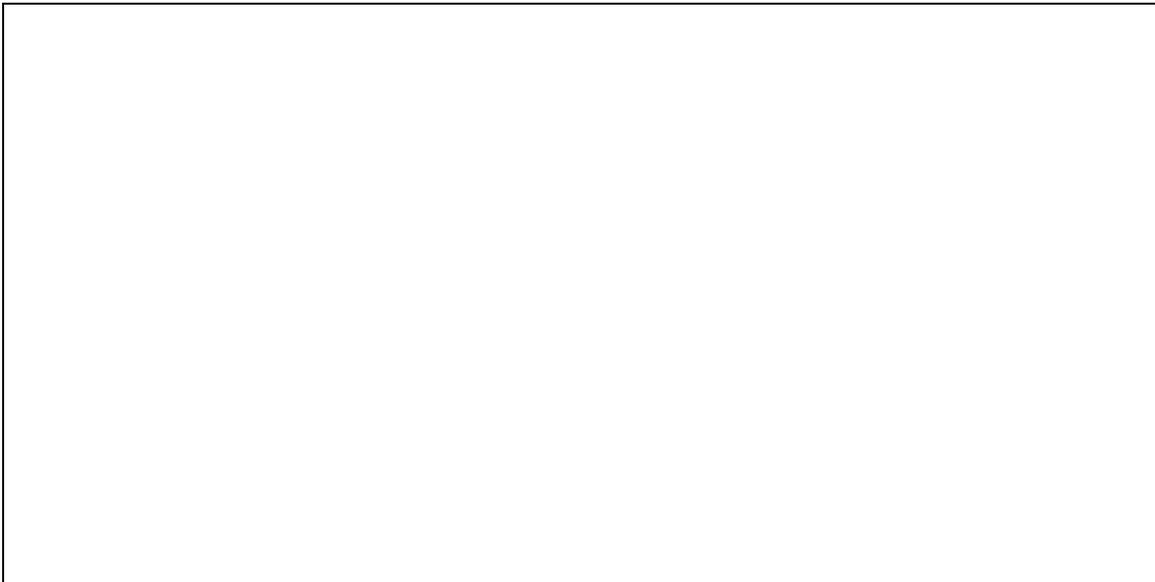
Bさん でも、この試合、大事やから、絶対負けたくないねんよ。

Aさん お前なんか、練習したって勝たれへんわ。無駄や。

俺がやめろって言うてるんやからやめんかい!

Bさん (しょんぼりして) わかったわ…そんなに言うんやったらやめるわ。

DVにあたる言動は、どれでしょうか。考えてみよう。



「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

7 学習資料2 (ワークシート②)

「デートDV関係編シナリオ」

シーン2 日曜にデートしているCさんとDさんです。スマホを巡ってトラブルになることは、実はとても多いのです。このふたりも、スマホをめぐる口論になりました。

※ Dさんはあらかじめ、スマホをポケットに入れておく。

Cさん ねえ、ねえ、スマホ持ってるでしょ、ちょっと見せてよ。

Dさん いいけど、どないするんや。

Cさん いいから見せてよ (スマホを取り上げる)。あたしと付き合うんなら、他の女の子と連絡せんとして。ブロックしとくからね。

Dさん えー、中学校からの友だちやで、連絡くらいしてええやんか。

Cさん あたしのことだけが、好きやって言うってたやんか(大声でどなる)、もう他の女の子とメールもSNS もしないと約束して！

Dさん 君のことは好きやけど・・・(だんだん声が小さくなる)、
・・・いいよ、わかったよ、約束するよ。

DVにあたる言動は、どれでしょうか。考えてみよう。

「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

7 学習資料2 (ワークシート③)

「デートDV関係編シナリオ」

シーン3 EさんはFさんから、彼氏のことと相談されましたが・・・。

Eさん F～ 元気ないね、どないしたん？ 最近、彼氏とうまくいってる？

Fさん (不安そうに) うーん、うまくいってるんやけど、なんか、いまいちキュークツなんやね。

Eさん (驚く) エーッ、キュークツって？ どんなこと？

Fさん うーん、今日も、ここ来る前、誰と会うんやって、何度も聞いて、男じゃないやろうなとか、ほんまにうるさいの。

Eさん えー、彼、やきもちやいてるんやね、愛されてるう～。(語尾を長くのばす)

Fさん でも服装とかもチェックするし。一日中、何回も SNS でメッセージや通信してきたり、すぐ返事せんかったらすっごく怒るんやから。後で会った時に大きな声でどなられた。もう恐くって。

Eさん ふーん、でもそれだけFのことが好きなんよ。

Fさん え～そうかなあ。

Eさん そうやて、すごいかっこいい彼氏やないの。みんないいなあって言うとうよ。そやからFも彼を怒らせんように、もっと気をつげんとあかんよ。

Fさん そうかなあ、そうやねえ。やってみるわ。じゃあね。(二人別れる)

Fさん (独り言)・・・彼を怒らせんようにって、どうしたらええんかなあ、やっぱり彼のいう事を聞かへん私が悪いんかなあ・・・。

DVにあたる言動は、どれでしょうか。考えてみよう。

「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

8 学習資料3 (ワークシート④)

「デートDV解決編シナリオ」

シーン4 次の日曜の予定を話し合っている二人です。

Aさん 日曜日に会わへんか？ 見たい映画があるねん。

Bさん わあ、いいな、いきたいなあ。でも、その日部活やねん。

Aさん そっかー、がっかりやなあ、さぼられへんの？

Bさん 試合が近いからね、負けたくないし。

Aさん そうやなあ、いつもがんばってるもん、勝ちたいよな。

じゃあ、試合のときは俺も応援にいくわ。

Bさん うれしい！ ありがとう。がんばるね。

その次の日曜は、部活ないから映画に行けるよ。

Aさん じゃ次にしよう。部活もがんばれな。

Bさん うん！ じゃあ来週の日曜日ね。

シーン1との違いは、どこでしょうか。考えてみよう。



「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

8 学習資料3 (ワークシート⑤)

「デートDV解決編シナリオ」

シーン5 日曜日にデートしている二人です。

Cさん ねえ、ねえ、スマホ持ってるでしょ、ちょっと見せてよ。

Dさん いいけど、どうするんや。

Cさん いいから見せてよ (スマホを取り上げる)。あたしと付き合うなら、他の女の子と連絡せんとして。ブロックしとくからね。

Dさん えー、中学校からの友だちやで、連絡くらいしてええやんか。

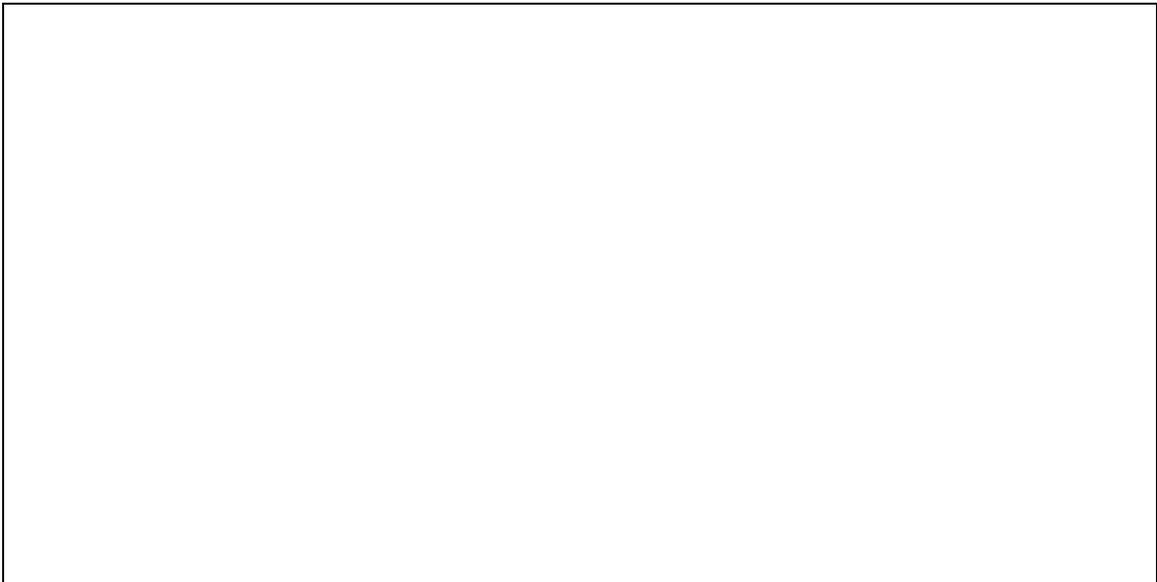
君のことは好きやけど、他の友達も大事やから。君かて、昔からの大事な男友だちはおるやろ。

Cさん うーん。そういえば、Dのことはすごい好きやけど、Yは昔からの大事な友だちやなあ。

ごめん。悪かったわ。お互いにあんまり束縛せんほうが楽しくつきあえるよね。

Dさん よかった。わかってくれて。じゃあ一緒に帰ろうか。

シーン2との違いは、どこでしょうか。考えてみよう。



「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

8 学習資料3 (ワークシート⑥)

「デートDV解決編シナリオ」

シーン6 彼氏のことと相談されました。

Eさん F～ 元気ないね、どうしたん？ 最近彼氏とうまくいってる？

Fさん (不安そうに) うーん、うまくいってるんやけど、なんか、いまいちキュークツな
んよね。

Eさん (驚く) エーッ、キュークツって？ どんなこと？

Fさん うーん、今日も、ここ来る前、誰と会うんやって、何度も聞いて、男じゃないや
ろうなとか、ほんまにうるさいの。

Eさん えー、それで～。

Fさん 服装とかもチェックするし。一日中、何回も SNS でメッセージや通信してきたり、
それで、すぐ返事しなかったらすごく怒るんやから。約束守らんかったら大きな
声でどなられた。もう怖くて。

Eさん ふーん、そうなんや。そんな怖いことする彼のこと好きなん？

Fさん うーん……。

Eさん こないだ聞いてんけどな、怒鳴ったりするのも暴力やねんで。デートDVってい
うねんて。あんたのこと好きや好きやいうてるけど、ほんまは、Fのことを全然大
切にしてへんやんか。

Fさん そうやなあ、そういえば、ちっとも大事にされてこなかったような気がする。そ
んな彼氏、いらんかもしれへんな。よう考えてみるわ。

Eさん うん、相談するともあるみたいよ。私でよかったらついていったげるからね。

Fさん ありがとう。(二人別れる)

シーン3との違いは、どこでしょうか。考えてみよう。

「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメ
ンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変

9 学習資料 4 (スライド資料)
「DVについての説明資料」

1

DV (ドメスティック・バイオレンス)の定義

- DVとは
恋人や夫婦など、「親しい関係の男女」の間で起きる暴力のこと
- デートDVとは
10代から20代の若い世代の恋人間の暴力のこと

DVの種類・内容等

身体的暴力	殴る、蹴る、物を投げる	等
精神的暴力	どなる、無断でメールチェック	等
性的暴力	性的行為を強要する	等
経済的暴力	金銭を要求する	等

2

DV (ドメスティック・バイオレンス)の現状

- 夫・妻から、DVを受けたことがある人は、
 - ・日本の女性のうち **23.7%** いる(4人に1人)
 - ・日本の男性のうち **16.6%** いる(6人に1人)
- 交際相手から、DVを受けたことがある人は、
 - ・日本の女性のうち **19.1%** いる(5人に1人)
 - ・日本の男性のうち **10.6%** いる(9人に1人)

(参考:内閣府男女共同参画室2014年度調査報告)

3

交際相手と別れなかった理由

- 相手が変わってくれるかもしれないと思ったから
- 相手が別れることに同意しなかったから
- 相手には自分が必要だと思ったから
- 相手の仕返しが怖かったから(もっとひどい暴力や、性的な画像のばらまきなど)
- 世間体が悪いと思ったから

(参考:内閣府男女共同参画室2014年度調査報告)

4

どんな人が暴力をふるうのか

- イライラやお酒を飲んだだけで起きるのではない
- 学歴や収入などは関係ない
- 好きになったら相手は自分の「モノ」だと思う
- 自分のほうがえらい
- 相手を思いどおりにする(支配)には暴力が効果があると思っている

5

具体的な対応について(どうすればよいと思いますか)

- 友だちが被害者になっている場合
 - ・しっかり話を聞く。批判しない。
 - ・専門的な相談機関を知らせる。
- 友だちが加害者になっている場合
 - ・どんな理由があっても、暴力を肯定しない。
 - ・自分の暴力などの行為が、相手の人権を侵害していることに気づかせる。
- 自分が被害にあっている場合
 - ・自分を責めない。
 - ・一人で解決しようとしなくて、必ず誰かに相談する。

6

ひとりで悩まず相談しよう

- ひょうごっ子悩み相談センター
 - ・0120-0-78310(24時間) ※通話料無料・携帯電話利用可
- 少年相談室ヤングトーク(兵庫県警)
 - ・0120-786-109(月~金 9:00~17:30)
- ストーカー・DV相談窓口(兵庫県警)
 - ・078-371-7830(毎日 24時間)
- 兵庫県立女性家庭センター
 - ・078-732-7700(毎日 9:00~21:00)
- 兵庫県男女共同参画センター・イーブン
 - ・078-360-8551(月~土 9:00~12:00 13:00~16:00)

※ 事前アンケートの答え

質問票1については、すべての事例がDVにあたる内容であるので「いいえ」が正しい。2のデータについては、スライド2枚目で示す。3については、DVの要因である、性別に基づく偏見を表す事例である。ここでは、それぞれの正解を示すよりも、これらの項目について、スライド4と関連づけながら、「なぜDVが起きるのか」ということを考えるようにする。

10 学習資料5 (事後アンケート)

事後アンケート

デートDV防止授業

名前等は記入する必要はありません。

1 あなたの性別は？

男	女	どちらとも答えたくない	
1年	2年	3年	4年

2 あなたの学年は？

デートDVの授業を受けて、印象に残ったことや感想など、自由に書いてください。

「10万人に届けたデートDV防止授業の実践報告～必要性とその効果について～」 ウィメンズネット・こうべ 平成25年(2013年) 一部改変